



下々の夏まつり フォトレポート

第20回

勇壮な神輿と山車の競演

ふるさとまつり連合渡御

7月29日、千代川地区を代表する神輿9基、山車6基が一堂に会し、下妻の夏を彩る「第20回ふるさとまつり連合渡御」が開催されました。小雨交じりの天候でしたが、会場には、雨を吹き飛ばすかのような威勢のいい掛け声や神輿甚句「どっこい」、お囃子の音色が響きわたり、第20回を記念するにふさわしい連合渡御となりました。

有料広告欄



読み聞かせをするけいたろう先生

市は、まつだこどもクリニックと共催し、絵本講座や絵本作家として活躍する「聞かせ屋。けいたろう」先生を招いて、赤ちゃん向け絵本読み聞かせ会を図書館で開催しました。

会には0~2歳の乳幼児とその保護者66人が参加して、和やかな雰囲気の中で、ウクレレを弾き、タップシューズでリズムを取りながら行うけいたろう先生の読み聞かせに、子どもも大人も絵本の世界に入り込んでいました。

赤ちゃん向けのかわいい絵本の紹介や親子が触れ合うきっかけになるような絵本の選び方のお話もあり、お父さんお母さんは熱心に耳を傾けていました。

参加者は「図書館に赤ちゃん向けの本があることを知らなかったので借りて帰って、親子で一緒に楽しみたいと思います」と話していました。

親子が触れ合うきっかけに 赤ちゃん向け絵本読み聞かせ会 7月2日



市長賞を受賞した中島さん(右)

市長賞を受賞した中島さんは、「音楽が好きなので、音符のデザインを考えました。自分がデザインした花火が打ち上げられるのが楽しみです」と笑顔で話してくれました。

まちのわだい town Topics



打ち上げ花火をデザイン 花火デザイナーコンクール表彰式 7月9日

5月21日のWaiwaiドームしもつまオープニングイベント第2弾「春の女子会」および5月28日の「小貝川フラワーフェスティバル」において、ガールスカウト茨城県第42団主催の花火のデザイン募集が行われました。100人を超える応募の中から、花火師3人の監修の元、市長賞・商工会会長賞・茨城県議会議員賞の3つの作品が選ばれ、市内では、下妻小学校の中島朱理さん(4年)が市長賞を受賞しました。受賞した花火のデザインは、丸玉屋小勝煙店さんにより8月5日のしもつま砂沼の花火大会で打ち上げられます。

ほっとしポライン Hot Repo Line 市民の声

小野子地区で防犯パトール活動を行っている小菅よしさんからの便りを紹介します。

何気ない、ご近所さんとの会話がきっかけで、小野子地区防犯パトールのメンバーに仲間入りさせてもらい、早くも3カ月が経過しました。

毎晩メンバーが集団で、また数力所のポイント地点では、二手に分かれて見回りをしています。

「一石二鳥」ということわざがありますが、私の場合「一石三鳥」になっています。

- ①毎晩パトールで町内を歩くため、生活習慣病の改善になり、足腰を鍛えて健康寿命が伸ばせる。
- ②メンバーの皆さんと歩きながらの楽しい会話で、介護などのストレスの解消。
- ③微力ながら私も地域の防犯のお役に立てる喜び。

以上、私にとって良いことばかりの活動になっています。私は、3カ月余りの新人ですが、組織は7年目という

毎夜巡回中 歩いて健康、回って防犯

ことで、今までたくさん地域の防犯につながる出来事に遭遇したそうです。以前何かで聞いた話ですが、集団でパトールする行為自体が、犯罪などの抑止力になるそうです。

今後このような活動の輪を広げて、より多くの人たちの参加を募り、近年の社会問題となっている「空き家」「一人暮らしの高齢者」などに気を配り見守りできたら



揚石隊長(左から2番目)と隊員の皆さん

と考えています。何より堅苦しい集まりではなく、とても楽しいメンバーの集まりですので、ぜひ新しい参加者をお待ちしています。

有料広告欄